

[□ 学会レポートへ戻る](#)

## 血清尿酸高値が末期腎不全リスクに 代理エンドポイントを傾向スコア分析による検討

[学会レポート](#) | 2017.02.03 11:50

腎機能が低下している患者では、経過観察中の血清尿酸値が末期腎不全（ESRD）のリスク因子になる。経過観察中の慢性腎臓病（CKD）ステージ3～4の患者を対象にESRDの代理エンドポイントを用いた傾向スコア分析を行った結果、明らかになったと、帝京大学内科学講座教授の内田俊也氏らが第51回日本成人病（生活習慣病）学会（1月14～15日）で報告した。〔読み解くためのキーワード：[傾向スコア（Propensity Score）分析](#)〕



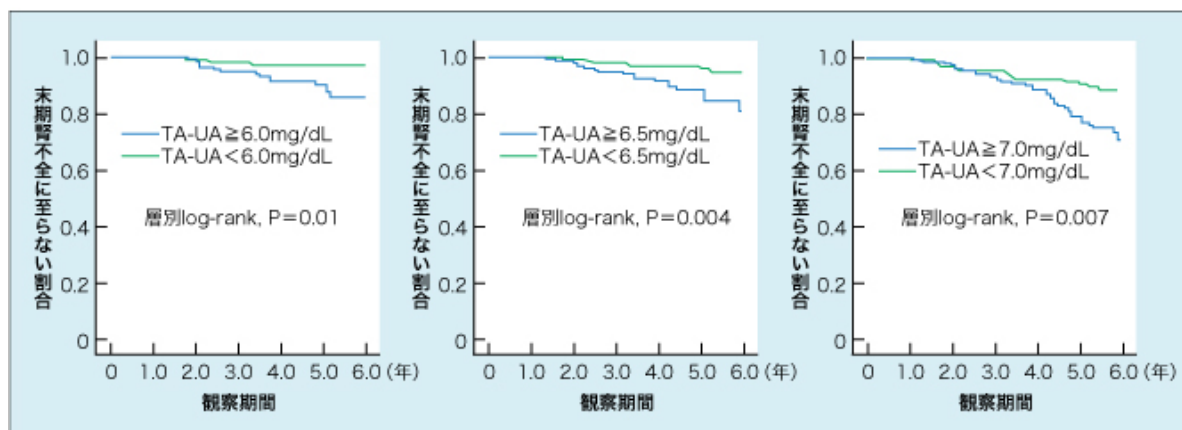
内田 俊也氏

### 2年間でeGFR 30%低下を代理エンドポイントに

CKD進行のリスク因子を早期に発見し、治療介入することで腎機能障害の進行を抑制することが期待できる。ESRDの主なリスク因子には、貧血、蛋白尿、高血圧がある他、男性、糖尿病、低アルブミン血症、高リン血症、代謝性アシドーシスなどが考えられている。高尿酸血症に関しては十分なエビデンスが得られておらず、その原因として、他の交絡因子が調整できていないこと、血清尿酸値が変動することなどが影響している可能性がある。

これまでに内田氏らは、傾向スコア分析で追跡期間中の血清尿酸がESRD進展の危険因子であること、時間平均尿酸（TA-UA）値6.5mg/dL未満に抑制することでESRD進展を抑制できることを報告している〔図、Uchida S, et al. *PLoS One* 2015; 10 (12): e0145506〕。

図. 傾向スコアマッチング後のKaplan-Meier曲線



[Uchida S, et al. *PLoS One* 2015; 10 (12): e0145506]

また最近、2年間で推定糸球体濾過量（eGFR）が30%低下することがESRD代理エンドポイントとして注目されている。代理エンドポイントを使用することで、より少ない症例およびより少ない観察期間でリスクを解析することが可能となる。そこで、同氏らは、追跡期間中の尿酸値と代理エンドポイントを用い、高尿酸血症がCKD進行リスク因子であるかどうかを、傾向スコア分析によって検討した。

## 尿酸高値で生存率が低下

内田氏らは同大学病院を受診した血清クレアチニン値が測定されているCKDステージ3～4の701人（年齢20～84歳）を対象に、経過観察期間2年間のTA-UA値を算出し、ベースライン23項目による傾向スコアをロジスティック解析により求め、TA-UA値の境界値（6.0、6.5、7.0 mg/dL）が代理エンドポイント（2年間のeGFR 30%低下）に及ぼす影響について検討した。除外基準は、ネフローゼ症候群、悪性腫瘍、閉塞性腎症、急性腎障害、痛風であり、死亡や打ち切り例は除外した。

2年間でeGFRが30%低下したのは126例。傾向スコアの五分位で層別化してCox比例ハザード解析を行った結果、TA-UA値は単変量解析では2年間のeGFR 30%低下の有意なリスク因子であることが示され、多変量で調整しても有意差が認められた。傾向スコアマッチング後のKaplan-Meier解析の結果、TA-UA値の境界値（6.0、6.5、7.0mg/dL）のいずれにおいても、境界値以上群と未満群で生存率に有意差が認められた。

以上から、同氏は「2年間でeGFR 30%低下をエンドポイントとしても、追跡期間中の血清尿酸値がESRDのリスク因子であることが示唆された」と結論付けた。

（大江 円）

クリップする ✓

ツイート

0

pocket

Follow

### 関連する診療科

腎臓内科

### 関連する疾患・領域・ジャンル

CKD

その他国内学会

腎不全・腎症・腎炎

臨床検査

### 関連記事

[正常血清リン値でも末期腎不全リスクに](#) 2017.01.27

[CKDの"超"早期指標に有用な尿中蛋白](#) 2016.10.27

[5学会が「急性腎障害GL」を発行](#) 2016.12.29

[抗菌薬は薬剤性腎障害の主要原因](#) 2016.11.11

[糖尿病患者の尿糖排泄実態明らかに](#) 2016.11.10

### 関連リンク

[第51回日本成人病（生活習慣病）学会](#)

この記事を読んだ人はこんな記事も読んでいます

[インフル患者報告数、昨年同期の4.7倍 \[CBnews\]](#) 2016.11.09

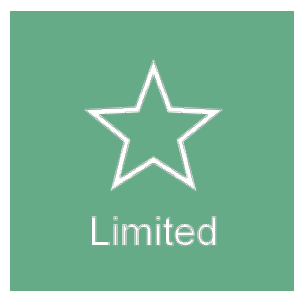
[SGLT2阻害薬を整理「診療の参考に」](#) 2016.11.11

[「孤独感」がアルツハイマー病に関連?](#) 2016.11.14

[診断書だけで認知症疑い者の免許取消はダメ \[CBnews\]](#) 2016.11.22

[一部のDPP-4阻害薬など「重大な副作用」改訂](#) 2016.11.22

### 斎賀 一先生におすすめ



【200cap】統合失調症の認知機能への影響は？

2016.12.13[PR]





## 乳児期の感染症が小児肥満と関係か

2017.02.02 | □51件

44件のコメント [投稿／閲覧は医師会員限定](#)

人気順

新着順



ここで紹介があったフルペーパーは読んでいませんが、今までの尿酸値と腎機能の関連のペーパーにて考察されていることには、尿酸値が高いから腎機能が悪くなるのか、それとも尿酸値が高くなるような背景を持っている患者だから腎機能が高くなるのか、、、本当に”独立した危険因子”として”尿酸値”が腎機能に影響するのかどうか完全には分からないという結論だったように思います。実際、尿酸値が上がれば上がるほど、腎機能障害が比例的に増加するという綺麗な結果でもないように記憶しています。（←小生の不勉強だったら申し訳ありません。詳しい先生教えてください）最近内科学会でも急に脚光を浴びるようになった尿酸値ですが、患者様よりも質問が多くなってきているのを感じます。先日も外来で質問を受けました。今回ご紹介の研究結果で、さらに尿酸＝本当に独立した腎機能障害への危険因子なのか、解明するための良い研究結果を期待しています。

□ 共感する 3

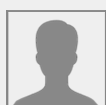
□ 共感しない 0

2017.02.04 09:47 [skyblue](#)

尿酸の溶解度はアシドーシスで低下し、尿細管障害を起こすでしょう。当然の結果と思われます。

□ 共感する 2

□ 共感しない 0

2017.02.03 12:10 [sinei](#)

尿酸の腎臓への影響は、最近注目されていますね。

□ 共感する 2

□ 共感しない 0

2017.02.03 12:14 [maruna](#)



当然といえば当然ですが、しっかりデータを出したほうが、患者さんにも納得してもらえますね。

共感する 2

共感しない 0

2017.02.03 12:20 [Mitchy](#)



腎障害の患者ではさまざまな因子に対し介入する必要がありますね。

共感する 1

共感しない 0

2017.02.03 12:01 [tnb](#)



当然の様に思います。

共感する 1

共感しない 0

2017.02.03 13:15 [タカシ](#)



大変参考になりました。

共感する 0

共感しない 0

2017.02.03 12:08 [makoto](#)



当然の結果だと思います。

共感する 0

共感しない 0

2017.02.03 12:11 [クロッチー](#)



覚えておきたいと思います

共感する 0

共感しない 0

2017.02.03 12:44 [ceruleanblue](#)



参考になりました。

共感する 0

共感しない 0

2017.02.03 12:55 臥牛

1 2 3 4 5

[<先頭へ](#) [<前へ](#)

[次へ>](#) [最後へ>](#)

コメントする (  50cap)

投稿コメントが**禁止事項**に該当する場合、全文または一部が削除されることがあります。なお、コメント欄での編集部への質問はお答えいたしかねます。[お問い合わせフォーム](#)をご利用ください。

患者さんへの説明、  
コミュニケーションツールに！  
最新医学ニュースも  
分かりやすく紹介

byメディカルトリビューン

日常診療に潜在する「ファブリー病 ～診断のポイント～

2016.11.28 [PR]



ワンクリックアンケート

[一覧を見る](#)

有名人の薬物使用報道はやり過ぎ？

問題なし。抑止的に働く

もっとセンセーショナルでもよい

問題あり。患者や家族の足を引っ張る

## かえって薬物への興味が喚起される



[投票して結果を見る](#) □

[投票せずに結果を見る](#) □

ランキング 2017.01.29~2017.02.04

アクセス

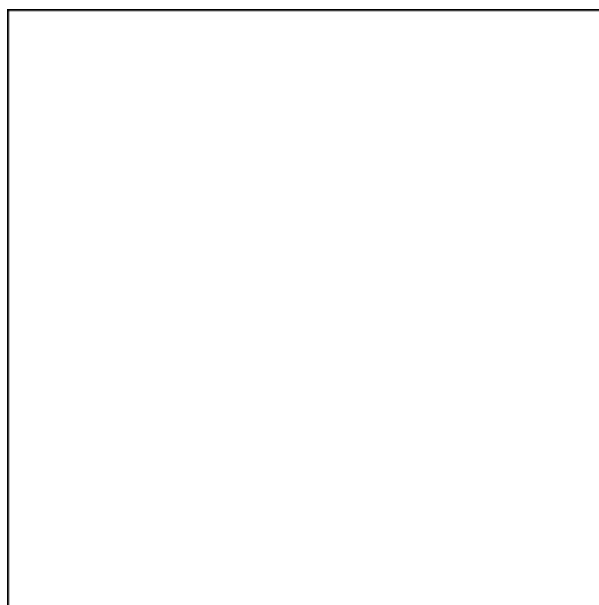
注目

- 1 [動脈硬化GL改訂案、管理目標値据え置きも...](#)
- 2 [カロリー制限論争は終わらない](#)
- 3 [飲酒量の増加が糖尿病リスクに](#)
- 4 [原因不明の失神を見直そう！](#)
- 5 [ニボルマブ薬価50%引き下げは妥当か](#)

[アクセスランキング一覧](#) □



**Focus** the 専門医制度



[ホーム](#) > [ニュース](#) > [2017年](#) > [学会レポート](#) > [血清尿酸高値が末期腎不全リスクに](#)



医師会員限定

今だけ！期間限定無料でお試し！  
タブレット、スマートフォンでも  
新聞記事が読めます。





[マイページ](#)

[登録情報の変更](#)



Copyright © 2007- 2017 Medical Tribune, Inc. All rights reserved.